

町報

おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
February
No. 1050

2
2021



Cover

1月22日、桜井昌季町長が初登庁。
桜井町政がスタートしました。

繋ぐ、整える、育む。3つの柱で住む人に幸せを

小布施町長 桜井昌季



こんにちは、桜井昌季です。このたび小布施町長としてお世話になります。私はこの小布施町に生まれ、そして30年前にこの町に帰ってきました。10年前に実家である栗菓子製造販売の会社の社長となり、そしてこのたび小布施町の町長となりました。社長を務めた10年間、家業のみならず観光協会、商工会、行政に関わる仕事を通して小布施町の住民の方々、経営者、市村前町長や役場の職員の皆さん、そして町外在住の小

布施町を愛する皆さんとの交流を深め、小布施町をあらためて見直すことができました。

この町の素晴らしさは他者に対する開放性だと思います。他地域から来る人たちへの温かな心遣い、押し付け感のないおもてなし、若者の無茶を苦笑いしながらも受け入れる懐の深さ：「共存」の大切さを知り、「協働」することさらに豊かな未来を築けることを知っているからだと思っています。本当に素晴らしい町です。

私は町政を行う指針として3つの柱を作りました。

「繋ぐ（つなぐ）」と「整える（ととのえる）」と「育む（はぐくむ）」です。

「繋ぐ」

①農業と商業の強みを繋げていくことで町全体を六次産業化し、さらに強い町にすること②行政の横の繋がりを強化し、お住まいの方々へのサポートや災害時の活動にも柔軟に、迅速に対応できる体制を作ること③近隣の市町村とも連携し、さらに魅力的な地域づくりを目指すこと④町内外の若者からもらえる活性化の芽を育て大きな木にすること。

小布施町には質の高い農産物、先進の技術、豊かな食など、素晴らしいものがたくさんあります。そしてそれらが互いの強みを持ち合って協力することでさらに素晴らしいものができると思うのです。そのために近隣市町村や外の力も取り込んでいきます。その手助けを行政が行っていきたいと思います。

「整える」

①インフラの整備やヒートショック対策等で安全で安心できる町をつくること②環境に優しく災害にも強い町にすること③町内外問わず小布施町で過ごすことで心も身体も癒やされる「現代の湯治場」の町をつくること④小布施町で活動する大学の研

究を橋渡しし、まちづくりに生かすこと。

もちろん最終的な目標は小布施町に住む人の「幸せ」になります。そのためのインフラ整備にも力を入れ、小布施町に住んで本当に良かった、と思っていただけるまちづくりを目指します。住む人にも来る人にも「癒やしの場」であるような町にしたいと思っています。

「育む」

①子どもたちが健やかに過ごせるような、ご年配の方が安心して過ごせるような町であること②そのために充実した教育体制をつくること③身体づくりに大切な食やスポーツ等を支援すること④生涯を過ごす場として、帰ってきたい場として、幸せを感じるまちづくりに努めること。

これからの町を担っていく子どもたちのために、これまで町を支えてくれた豊富な経験をもつご年配の方々のお知恵をいただけるように、教育、健康づくりの場を整備したいと思っています。

これらの約束はもちろんすぐに行えることではありません。役場のスタッフとともに、そして皆さんとともにさらに良いまちづくりに努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

消防団 令和2年度定例表彰

町民の安心・安全を守るため日夜活動している消防団員の皆さん。消防庁長官や長野県知事、小布施町長らがその活動に敬意を表し、次の皆さんを表彰しました。（敬称略）

■消防庁長官表彰 （勤続15年以上）

- 前団長 湯本隆男（中扇）
- 前ラッパ長 笠原康祐（東町）
- 前第2分団長 平松祥一（林）
- 前団員 横山浩司（東町）

■長野県知事表彰 （勤続10年以上）

- 前副本部長 持田 亮（六川）
- 前部長 折山靖志（上町）
- 高津正樹（栗ガ丘）
- 高沢佳秀（大島）
- 小林拓末（六川）
- 徳竹 敦（松の実）
- 前班長 今井裕章（福原）
- 関 伸一（矢島）
- 前団員 石坂成人（栗ガ丘）
- 山岸裕始（福原）
- 田中茂喜（大島）
- 保坂 航（大島）
- 根岸裕亮（大島）
- 山崎 真（林）

■小布施町長表彰

- 無火災章（5年間無火災）
- 第1分団第1部（東町・上町）
- 第2分団第1部（大島・飯田）
- 第3分団第3部（水上・松の実・千両・クリトピア）

■日本消防協会会長表彰

- 精績章（勤続15年以上）
- 副団長 中沢英俊（飯田）

■長野県消防協会会長表彰

- 現場功労章（令和元年東日本台風）
- 小布施町消防団
- 功労章（勤続13年以上）
- 団長 田中康喜（六川）
- 第1分団長 原山 裕（上町）
- 努力章（勤続10年以上）
- 副団長 清水和夫（福原）

■須高消防協会会長表彰

- 精績賞（勤続15年以上）
- 副団長 中沢英俊（飯田）
- 精勤章（勤続10年以上）
- 副ラッパ長 富岡正親（押羽）
- 第2副分団長 荒井俊樹（大島）
- 第3副分団長 松本光昭（中子塚）
- 本部員 佐藤孝幸（栗ガ丘）
- 本部員 小林豊実（東町）
- 部長 宮川友則（クリトピア）
- 団員 高沢秀平（大島）
- 藤沢宏祐（押羽）
- 小林弘昭（雁田）
- 田尻祐大（雁田）

- 功労章（勤続5年以上）
- 班長 青木勝郎（伊勢町）
- 山崎貴幸（横町）
- 山崎敏行（林）
- 湯本和規（六川）

■小布施町消防団長表彰

- 功労章（勤続15年以上）
- 副団長 清水和夫（福原）
- 第1分団長 原山 裕（上町）
- 第2分団長 山岸哲也（北岡）
- 第3分団長 芋川忍（クリトピア）
- 第1副分団長 湯本孝正（伊勢町）
- 団員 関谷洋男（伊勢町）
- 北沢 健（中央）
- 唐沢拓郎（中町）
- 上原正紀（伊勢町）
- 大塚孝男（林）
- 酒井裕規（松村）

- 勤続章（勤続10年以上）
- 団員 米澤新太郎（山王島）
- 努力章（勤続8年以上）
- 団員 島田浩和（栗ガ丘）
- 荒井一機（大島）
- 山崎 亮（松の実）

- 退職者感謝状（部長以上の退職者）
- 前団長 湯本隆男（中扇）
- 前ラッパ長 笠原康祐（東町）
- 前第2分団長 平松祥一（林）
- 前第3分団長 酒井宏幸（松村）
- 前副本部長 持田 亮（六川）
- 前本部員 塩野崎隆基（松村）
- 前本部員 水野耕平（長野市）
- 前部長 折山靖志（上町）
- 高津正樹（栗ガ丘）
- 高沢佳秀（大島）
- 小林拓末（六川）
- 徳竹 敦（松の実）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全体での表彰式は中止になりましたが、退団者の皆さん（分団長以上）には、1月17日に市村良三町長（当時）、田中康喜消防団長から賞状と記念品が贈られました。（右から笠原康祐さん、酒井宏幸さん、湯本隆男さん、平松祥一さん）



トピックス 小学生が「広報おぶせ」でアナウンサーに挑戦



栗ガ丘小学校の3年生から6年生までの児童8人が、アナウンサーとして同報無線「広報おぶせ」で交通安全と特殊詐欺への注意の放送を行いました。須坂警察署との協働企画で「町民の皆さんにとって身近なツールとなっている『広報おぶせ』で子どもたちが呼びかけることによって、より親身になって聞いていただけたら」（須坂警察署宮下雄一交通課長）と、小学校の協力を得て実現したものです。交通安全の放送は1月23日から2月7日まで行われ、特殊詐欺の放送は2月11日から始まり、25日までお茶の間に届けられます。

特殊詐欺担当

ゆっくりしゃべることに気をつけました。毎日10回ぐらい家で練習していたので、上手にできました。 **関谷晴斗くん（3年）**



緊張で肩ががくがくしました。放送が流れたら、おばあちゃんに感想を聞いてみたいです。 **小林美結さん（4年）**

ゆっくりと、つまづかないように話すことができました。自分の声が流れると思うと、少し恥ずかしいです。 **万場陸登くん（5年）**



滑舌よく話すことを心がけました。緊張したけど、達成感の方が大きいです。放送が楽しみです。 **山崎舜くん（6年）**

Voice

交通安全担当

声を大きくすることをがんばりました。ちゃんとしゃべるのが難しかったけど、楽しかったです。 **小林久人くん（3年）**



放送に興味があって挑戦しました。ゆっくりしゃべるのが難しかったけど、上手にできてよかったです。 **畔上和さん（4年）**

原稿はゆっくり読むように気をつけました。緊張したけど、上手にできた快感の方が大きいです。 **西野佑務くん（5年）**



楽しかったし、放送を通じてたくさんの人に伝えることにやりがいを感じました。また挑戦したいです。 **酒井幸葉さん（6年）**

Voice

トピックス 有害鳥獣対策にドローンを活用

有害鳥獣駆除事業への活用を目的としたドローンの操作講習会が1月31日に開催されました。

このドローンは小布施町農作物有害鳥獣駆除推進協議会が長野県地域発元気づくり支援金を活用し導入したものです。講習会には、協議会員の須高狛友会小布施支部と雁田有害鳥獣類防止対策組合の皆さんが参加。ドローンには、サーマルカメラが搭載されていて、鳥獣の体温により居場所を把握することができます。また、付属のスピーカーから大きな音を発することで、追い払いへの効果が期待されています。航空法等の関係法令により飛行可能区域が限定されていますが、有害鳥獣からの被害防止のため活用されます。



歳を重ねても地域に関わり続け、交流を楽しみながら元気に暮らしてほしいと願い、老人クラブ連合会、社会福祉協議会と協働でおでこポイント制度の取り組みをはじめました。初年度となる令和2年度は488人の皆さんに参加いただきました。その中から3人の皆さんに、一年間の活動を振り返っていただきました。

■活動の内容と、感想をお聞かせください

水橋美智子さん（以下、水橋） 傾聴ボランティアや、友達を誘ってオレンジカフェでお茶をいただいたり、マレットゴルフにも初めて挑戦しました。友達と一緒に活動できてポイントもたまっていくのが楽しかったです。

勝山正男さん（以下、勝山） 私は公民館でやっているヨガ教室と、封筒づくりのボランティアに参加しました。参加しているとスタッフさんにも知り合いが増えて、「ポイント足りないからちょうだい」なんて冗談も気軽に言えるようになりました。

久保田勲さん（以下、久保田） 自治会が中央なのですが、中央の長寿会でやっているカラオケや輪投げ、花壇づくりなどに参加しました。コロナの影響でほとんど活動できませんでしたが。

■もっと多くの人に参加していただくために、何を伝えたいですか

久保田 男性は参加の動機付けが難しいと思います。例えばマージャンだとか「サラリーマン時代にやっていたことをもう一度楽しみましょう」といった企画力が大切ではないでしょうか。趣味を楽しめば毎日楽しく暮らせて、結果的に健康になると思います。

勝山 いろいろな活動がありますが、ボランティア活動は男性にとってハードルが高いように思います。「健康のために」では続かないと思います。「やってみたい」という気持ちの方が大切。固く考えないでまずは行ってみること。それをクリアすれば何ともありませんよ。



左から久保田勲さん（中央）、水橋美智子さん（千両）、勝山正男さん（福原）

水橋 老人クラブの役員を初めてやらせていただいているのですが、とても勉強になっています。どの年齢になっても学ぶことがあるのだなと実感しています。頼まれたら嫌だと言わず、とにかく出かけることだと思います。おかげで友達もたくさんできて元気になりました。

■最後にメッセージをお願いします

久保田 コロナが心配ですが、一緒にポイント集めましょう。

水橋 ポイントがたまっていくのが楽しいですよ。

勝山 ポイントのため方教えます（笑）。一緒にやりましょう。

おでこポイント制度とは

ポイント対象の事業に参加するとポイント（スタンプ）がもらえます。ためたポイントは町内の登録事業所で使える商品券と交換できます。

※65歳以上の方が対象です

ポイント対象事業

- 各種ボランティア活動
- 公民館が実施する講座
- 老人クラブの行事 など

カードが変わります！



■問い合わせ

健康福祉課福祉係 ☎026-214-9108

小布施町社会福祉協議会 ☎026-242-6665

令和3年自治会連合会役員と自治会長の皆さんを紹介します

■自治会連合会役員（敬称略）

会長 川上健一（六川） 副会長 竹内宏美（山王島） 副会長（会計） 山崎幸雄（横町）

■自治会長（敬称略）

東 町 金谷隆次	福 原 岡田 修	押 羽 八代雅彦	松 村 萩原隆文
上 町 涌井誠一	栗ガ丘 嶋田和重	羽 場 原 守雄	雁 田 田中 稔
中 町 遠藤芳一	大 島 千葉 功	六 川 川上健一	水 上 下田浩司
伊勢町 関 茂利	飯 田 木下 豊	中子塚 久保田一成	松の実 月岡光男
中 央 高橋信夫	林 小林 彰	矢 島 吉田辰雄	千 両 中條邦男
中 扇 西澤益夫	山王島 竹内宏美	清 水 寺島 力	クリトピア 渡邊幸雄
横 町 山崎幸雄	北 岡 高野常夫	中 条 牧 新一	

「たどる・ふちどる・いろどる」写真展



△7月月報のオンライン写真展



△10月月報のオンライン写真展

夏には、LINEやFacebook、メールなどで町民の方々から写真をお寄せいただき、「オンライン写真展」を開催し、都住地区で発行している月報にも掲載しました。

現在は、皆さまからお寄せいただいた写真を町内のあらゆるところに展示し、まちの中で小布施の価値を見出し、共有できるような写真展を企画しています。この企画は、小布施出身の大学生が中心となって進めており、週1回、オンラインで顔を合わせながら打ち合わせを行っています。

日に日に具体的になっていく企画にワクワクしながら取り組んでいます。この展示は、3月12日(金)～21日(日)に行う予定です。展示の他にも、シンポジウムとまち歩き企画も行います。次のページに詳細な内容と申し込みのお知らせがありますので、ぜひご覧ください！



△ミーティングの様子

私はまだ小布施町を訪れたことがないのですが、皆さんからお寄せいただいた写真を見ながらイベントのことを考えると、当日が楽しみで楽しみで仕方ありません。絶対楽しいイベントにします!!



修士1年
官 尋

町内学生からのメッセージ

①活動に参加した感想 ②小布施について考えたこと ③好きな写真

井出 雪月(イデ ユヅキ)(飯田)



信州大学経済学部応用経済学科で、ゼミはまちづくりを専攻。現在は休学中で、県内を飛び回って修行中。

- ①キャンパスが松本市なのでしばらく小布施町を離れていましたが、このような形で再び関わることができて非常に有意義に感じています！
- ②自分自身、小布施について全く知らないことに気づき落胆しました。これを1つのステップとし、将来的に更に踏み込んで“ふるさと小布施”に貢献できたらと思います。



いつもの土手道
(飯田郷元神社近くの堤防)

村田 千華(ムラタ ユキカ)(福原)



東京大学教育学部で、良い教育について考えている。昨年ランニングを始め、マラソン大会に挑戦しようと計画。

- ①写真展のイベントをどうしたら多くの方に楽しんでもらえるのか、小布施の素敵なところを伝えられるのかを考えるのがとても楽しいです！
- ②小布施町が町民以外の方々からも愛されているということを知りました。もっともっと小布施の魅力を発信して小布施の魅力をより多くの人と共有したいと思っています。



雁田山から見える小布施

久保田 康暉(クボタ コウキ)(松村)



東京都市大学環境学部で、生態系の保護、保全を勉強。登山・旅行が趣味。今年は多くの場所に行けることを願います。

- ①小布施中を見て回り、子どもの頃の思い出が懐かしくなることが多々ありました。地元について詳しく知る機会をくださり、嬉しく思います。
- ②自分が改善点だと思っていた場所を、魅力として捉える人がいると知ったことで、その場所の見方が変わりました。



満開
(岩松院の仁王門前)

令和2年度の活動

GIS・農地調査



△ GISを使った分析作業のイメージ

地域の将来像を描くため、その基礎として、GIS(地理情報システム:様々な情報を地図上で管理・計算する技術)を用いて小布施の空間実態のデータ収集や分析を行いました。並行して、農地の実態調査と分析も行いました。今後は、こういった場所で、どういう問題があるか、又は将来現れるかを整理し、その対策を取りまとめた提案へ繋がります。

GISという言葉は耳慣れないと思いますが、Google Mapなどの身近な地図アプリもGISの一つだったりします。私たちもわかりやすい表現を心がけながら分析結果を提示していきます！



修士1年
今本 健太郎

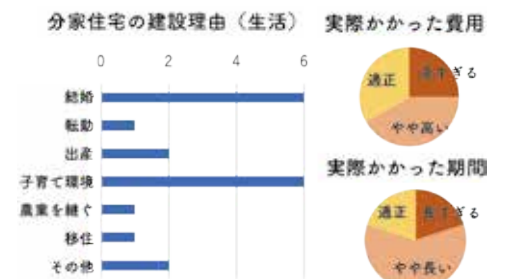
都住地区は、市街化を抑制する市街化調整区域にほぼ全域が含まれ、分家住宅建設には様々な手続きが必要です。その実態を把握するため、分家住宅を建設された方にアンケートを行いました。結婚や子育てが建設のきっかけに多い一方、手続きにかかる時間や費用が、住民の負担となっていることなどが分かり、手続きの簡易化が、若い世代の定住につながる可能性が示唆されました。



修士1年
鈴木 茜

分家住宅建設は、町の姿や住民の方の生活にも大きく関わることだと感じました。今後もインタビューを交えてさらに実態を調査し、制度の改善、町の理想像に繋がっていききたいと思います！

分家住宅調査



△ アンケート結果(抜粋)

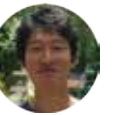
通り門調査



△ 通り門分布図イメージ

小布施町には、“通り門”と呼ばれる、道路から敷地内への通路を持つ建て物が見られます。これは全国的に見られる“長屋門”という形式の建築に似ていますが、通り門は水路や水害と関係し、長屋門とは成り立ちが異なるのではないかと、コミュニティ・ラボでは仮説を立てています。将来的に通門をまちの景観要素として活用する可能性を探るべく、引き続きその成り立ちと分布を調査していきます。

東大メンバーによるGoogle Mapを利用した調査、町内の学生による調査、所有者様へのアンケート調査を行いました。現在鋭意分析中です。ご協力ありがとうございました。



修士1年
松田 陽多

令和2年11月10日、小布施町役場にて都市計画キャラバン(まちづくりに関する県と市町村の意見交換の場)が開催されました。東大チームはオンラインで参加し、移住や農政に関わる職員にこれまでの調査報告と次に向けた提案を行いました。発表後の議論では、たくさんの貴重な意見をいただきました。アドバイスを参考に、調査・分析・計画づくりを進めていきます。



修士1年
竹中 大貴

都市計画キャラバンの発表に向けて何度も集まっては議論を繰り返して、「小布施町に向き合えたかな」と感じています。これからも小布施町の方々と真摯に向き合っていこうと思います!!

都市計画キャラバン

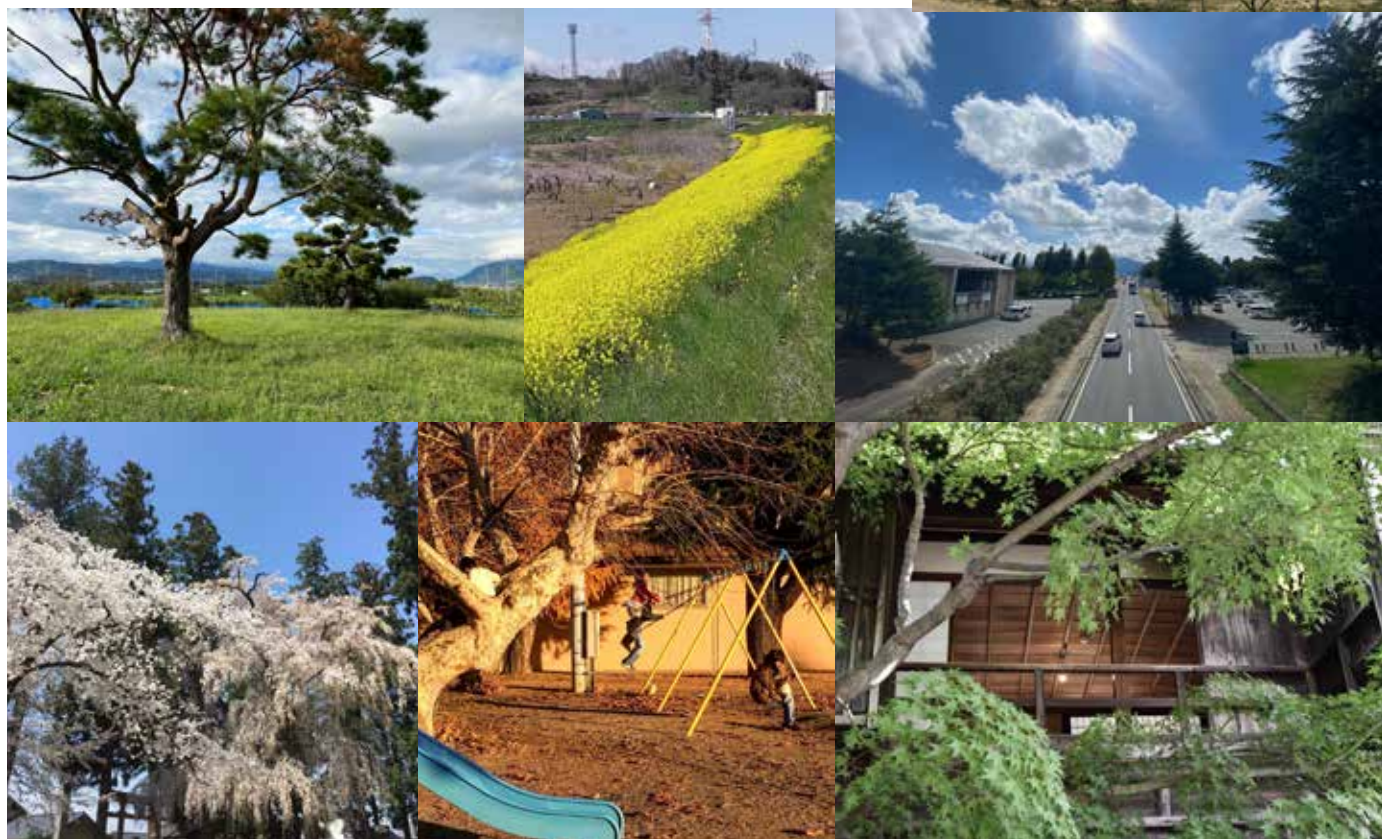


△ 都市計画キャラバンの様子



昨年6月から募集している「心に残る風景」。これまでに200点あまりの応募をいただいています。応募作品の一部を紹介します。

『小布施の風景』を集めよう



コロナでも参加しやすい！ 3月開催!! 写真展・シンポジウムのお知らせ

小布施の風景を考える 「たどる・ふちどる・いろどる」写真展



小布施出身の大学生が中心になって企画した写真展です。町の複数箇所に展示いたします。散歩がてら、ぜひ寄ってみてください！

期間：3月12日(金)～21日(日)

場所：おぶせミュージアム・中島千波館(木造館)、
まちとよテラス(入口部)、北斎ホール(ロビー部分)、
高井鴻山記念館(回廊部分)

時間：各施設の開館時間
(各施設の紹介サイトでご確認ください。)

※本イベントのリーフレットをご提示いただくと、高井鴻山記念館に半額で入館できます。リーフレットは町役場で配布しています。

シンポジウム「あなたと描く小布施の未来」

～100年先をいろどる日常の風景～

日時：3月14日(日) 13:30～15:30

場所：北斎ホール(13時開場)、オンライン配信
※現地参加(定員30名)・オンライン配信ともに事前予約制です。

普段何気なく見過ごしている小布施の「風景」を新たな視点で捉え直すきっかけをつくります。

…あなたはどんな小布施の未来を思い描きますか？

プログラム(13:30-15:30)

- ①本ラボメンバーによる研究成果の発表
- ②小布施出身の大学生による発表
- ③市村良三前町長と本ラボの小泉秀樹教授によるパネルディスカッション
- ④町民の皆さまとの意見交換

たどってつくる「小布施三十六景」!



日時：3月20日(土) 10時～15時(受付14時まで)

場所：おぶせミュージアム ※事前予約制です。

定員：受付時間30分毎、各回10組、1組最大4名

(ご家族の場合は人数に関わらず1組といたします。)

写真展と合わせて、1日限定のイベントも開催いたします。写真を鑑賞するだけでなく、町中を回って写真を撮ってきてもらう参加型のイベントです。

景品も用意しておりますので、ぜひご参加ください!

スマホやカメラと
歩きやすい靴で
身軽に町に出かけましょう!



皆さまのご参加とお写真、お待ちしております!

過密を避けるために、シンポジウム「あなたと描く小布施の未来」と「小布施三十六景」は事前予約制とさせていただきます。参加をご希望の方は下の事前予約用のQRコードまたは、下記の問い合わせ先からご応募ください。

応募締め切り：3月10日(水)まで ※郵送の場合は当日必着

※定員がごさいますので、ご応募はお早めに!

※定員に達し次第、締め切りといたします。予めご了承ください。

▼写真の応募・参加のお問い合わせはこちら!

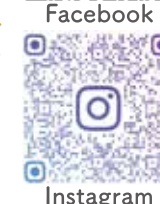
企画政策課 定住交流係

Email: kouryuu@town.obuse.nagano.jp

郵送：〒381-0297(住所記載不要) 小布施町役場企画政策課 宛

または、右記の本ラボ公式LINEまで!

イベントの事前予約はこちら!



(おぶせ高校生編集室)

OBUSE STUDENTS EDITORIAL

今回お話を伺ったのは小布施町在住の翻訳家、ハート・ララビーさん。子ども時代の話や翻訳家としての仕事の話、人生において大切にしていることなど、さまざまなトピックについてのお話をしていただいた。



ハート・ララビーさん。一つの質問に、豊富な話題で返してくれました。

「仕事の選択基準は面白いかどうかということですね。子どもっぽいかもしれないですけど。取材の中で、ララビーさんが何度も繰り返していたのが、「面白いかどうか」という言葉だった。

そして、翻訳家という仕事を選んだ理由として「学士の時から日本語を勉強しているから、それを利用しないと意味がないと思いました。普通の会社に入って普通の仕事をすればいいけど、それではつまらない。どうやって日本に戻って、日本語を活用して自分の生活を豊かにできるかを考えていました」と語った。

たくさんある選択の中から、自分が最も「面白い」と思う道を選ぶのは、多くの人があこがれている選択の仕方ではあるが、なかなか実行に移せないことだと思う。それはとても素敵な生き方だと感じた。

文責 池田亜加理

noteも更新中！メンバーそれぞれの想いを掲載しています。ぜひご覧ください！



今までの人生の選択における考え方について伺うと、ララビーさんは「自分で選んでいることが多いですね。だから、自分で選んだことはうまくいってもそうでなくても、それを糧に次に進むしかない、という納得感があります。」と語った。

また、「いろいろなことをやれば、自然と多様な知識がついてくる。興味がないからとNoと言えらばいふほど、Yesと言える幅が狭くなってしまうと思います」と、選択肢の幅を狭めないことの大切さについても触れていた。

私は何かを選択する場面において、どのようなことを大切にすればよいのか疑問に思っていた。しかし、今回のお話を聞いて、自分で選ぶこととその納得感を大切にしつつも、「ここまでしかやらない」と自分に制限をかけずに、多様な選択をするという新しい考え方を学ぶことができた。この二つを両立させながら私もさまざまな経験を積んでいきたい。

文責 伊藤みのり

レイアウト・村田紘基

コミュニティ・スクール通信 No.5

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会では、コロナ禍の社会の中で地域の方々と園・学校、PTA、行政が一体となって、子どもたちのために何ができるか話し合いを進めています。

現在行っている活動の一つとして、コミュニティ・スクール応援隊（認定こども園、保育園、小中学校のボランティア）があります。感染防止対策を徹底しながら、これまでに認定こども園や保育園の雪かき、小中学校の環境整備や読み聞かせ、家庭科ミシン授業のサポート、中学校の校内の消毒などを行ってきました。

コミュニティ・スクール応援隊は、できるときに、無理のない範囲で行っていただくボランティア活動です。思いがあればいつでも始めることができます。

ご協力いただける方は、認定こども園、保育園、小中学校または教育委員会にあるチラシをご覧ください。子どもたちは地域の皆さんに見守られていることを実感し、安心して成長します。多くの方のご協力が必要です。小布施の子どもたちのために、皆さんの力をお貸しください。



引っ越しのシーズン 転入・転出手続きを忘れずに

春は就職や入学の季節です。引っ越しをする人は、健康福祉課住民係で転入の手続きをして転出証明書の交付を受け、新たに住む市町村で住み始めた日から14日以内に転入の手続きをしてください。

市町村で各種サービスを受けている人は、手続きをする際、下表のとおり必要なものをお持ちください。

手続きの際は本人確認を行います。マイナンバーカードや運転免許証など顔写真付きの本人確認書類が必要です。本人確認書類に顔写真がない場合は、2種類の書類（健康保険証と年金手帳など）が必要です。

転出後も引き続き町国民健康保険に加入する学生の皆さんへ

申請により引き続き小布施町の国民健康保険に加入できます。手続きに必要なものは印鑑と保険証、学生証または在学証明書です。

■問い合わせ

健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

各種手続きに必要なもの

内 容	転入に必要なもの	転出に必要なもの
転入・転出届	印鑑、転出証明書、本人確認書類	印鑑、本人確認書類
国民健康保険	印鑑	印鑑、国民健康保険保険証
国民年金	印鑑、年金手帳またはマイナンバーが分かるもの、離職票	なし
後期高齢者医療保険	印鑑、後期高齢者医療負担区分等証明書（県外から転入する人）	印鑑、後期高齢者医療保険証
介護保険	受給資格証明書（前住所地で認定を受けている人）	介護保険被保険者証
福祉医療	印鑑、健康保険証、所得証明書（「乳幼児・児童生徒」資格の人は不要）、通帳	印鑑、福祉医療受給者証
児童手当	印鑑、健康保険証、通帳	印鑑
障害者手帳	印鑑、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳（県外から転入する人）	なし
上下水道	印鑑（水道を開栓する場合等）	印鑑（水道を開栓する場合等）
同報無線	なし	同報無線戸別受信機
印鑑登録	登録する印鑑、マイナンバーカードや運転免許証などの顔写真入り本人確認書類	印鑑登録証
軽自動車（125cc以下のバイク等）	印鑑、廃車証明書	印鑑、ナンバー

時間外にも住民票等を受け取れます

窓口受付時間中に役場にお越しになれない場合、あらかじめ電話で住民票などを予約しておく、時間外や休日に受け取ることができます。

予約できる証明書類 本人の住民票、所得証明書、納税証明書

※受け取る際は、本人確認のためマイナンバーカードや免許証等を提示してください

マイナンバーが記載されたカードをお持ちください

各種手続き（下表のとおり）にはマイナンバーが必要な場合があります。マイナンバーカードまたは通知カードをお持ちください。（下表の上下水道～軽自動車の手続きには必要ありません）



マイナンバーカード



通知カード

■問い合わせ 健康福祉課住民係 ☎026-214-9109

まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504
開館時間 9:00 ~ 19:00 (平日)
9:00 ~ 18:00 (土日祝日)
公式HPで最新情報をご覧ください

3月の休館日 ▶ 2日☕、9日☕、16日☕、23日☕、30日☕
25日☕ (図書整理日)

寄贈のお礼

株式会社エムアイセブンジャパン長野事務所(小布施町大字小布施1497-2)代表取締役村井幹司様から、小布施町立図書館の施設充実にと、デスクトップパソコン1台をご寄贈いただきました。厚く御礼と感謝を申し上げます。



本の福袋「読本来福」

今年もテラソ新春企画、本の福袋「読本来福」を開催したところ、用意した福袋は数日間で貸し出されました。ご利用ありがとうございました。今後も楽しい企画を順次開催していきますので、どうぞよろしくお願いします。



3月のテラソ百選のテーマは「怒り」です

さまざまな要因・理由で起きる感情の一つですが、出来れば抑えておきたいと思う人も多いのではないのでしょうか?怒りは攻撃に変わる場合と矛を収める場合があると思います。百選では、震えるほどの怒りを覚える小説や、怒りを鎮める方法など、読書(気づきと学び)で発散していただける本をご用意いたしました。



3月のおはなし会

日 時	内 容
3月 13日(土) 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
3月 19日(金) 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
3月 27日(土) 10:30 ~	おはなし会

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止になる場合がありますので、ご了承ください。

今月の棚からひとつかみ

— テラソおススメの本をご紹介します —

『一気にわかる!池上彰の世界情勢 2021』

池上彰 著/毎日新聞出版



感染症の流行、新大統領の誕生、そして新型コロナウイルスによって、私たちの日常生活と国際情勢は切り離せない事を実感した2020年。刻々と変化する世界の基本をわかりやすく解説!

『そろそろ、お酒やめようかな』

垣渕洋一 著/青春出版社



禁酒は意思が1割、仕組みが9割。WHOも警鐘!「アルコールは健康の最大リスク」「毎日飲む人」は立派な依存症予備軍。アルコール外来の専門医が禁酒メソッドを大公開。

『仕事で大切なことはすべて尼崎の小さな本屋で学んだ』

川上徹也 著/ポプラ社



なんとなく社会人になった、出版取次会社の新人社員・大森理香が、ある小さな「町の書店」の女店主と出逢うことで「仕事とは何か」を学び、人生の目標を見つけ出していく。

『つばきレストラン』

おたぐろ まり 作/福音館書店



つめたい風が吹くさむい冬、つばきレストランの開店です。メニューはたったひとつだけ。それは、とてもあまい“みつ”。厳しい冬ならではの、つばきと小鳥のしあわせな関係を、あたたかく描きます。



農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～



次のような理由で農地の権利を取得したら、農業委員会へ届出を行ってください

- ・相続(遺産分割、包括遺贈、相続人への特定遺贈など)
- ・法人の合併・分割
- ・時効

通常、売買等で農地の所有権を移転するには農地法の許可が必要ですが、上記の状況に当てはまる場合などでは許可が不要です。このような時は、所在地の市町村の所定の書類を使い農業委員会へ届出を行ってください。そのままにしておくと、農地台帳を正しく整備することができず、将来、円滑な土地管理・継承に支障をきたすことがあります。この届出は、権利取得の後、おおむね10カ月以内に行うこととされています。届出書の入手その他ご不明な点は、農業委員会へお問い合わせください。※土地改良受益地の場合は、土地改良区へもお申し出ください。

○農業委員会がお手伝いします

「農地を相続したけれど、管理をどうしたらよいかわからない」「農業はできないので農地を貸したいけれど、引き受けてくれる相手が見つからない」などのお悩みがありましたら、届出の際に併せてご相談ください。

■問い合わせ

農業委員会事務局(産業振興課農業振興係内)

☎ 026-214-9104



令和2年中の小布施町内の災害出動状況

	令和元 (平成31)年	令和2年	前年比
火災出動	6件	5件	-1件
調査出動	14件	28件	+14件
救急出動	414件	379件	-35件

3月1日(土)～7日(土)の間、全国一斉「春季火災予防運動」を実施します。この季節は空気が乾燥し、風の強い日も多く、火災の起こりやすい気象状況になります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

全国一斉春季火災予防運動
火の取り扱いに注意しましょう

住宅火災からいのちを守る7つのポイント～3つの習慣と4つの対策～

- ① 寝たばこは絶対やめる
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- ④ 逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
- ⑤ 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用する
- ⑥ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- ⑦ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

4つの対策

■問い合わせ
須坂市消防署小布施分署
☎ 026-247-5901

「お寺でお葬式という選択」

賛同寺院 各宗派124ヶ寺



1 1 1
ご本尊様のある荘厳な本堂で
たいせつなご家族をおみおくり



2 2 2
費用もおさえられ
余計な出費もない「お寺葬」



3 3 3
ご不安な手続きや、お寺さんとの
打ち合わせも全てお任せ

あんしん
「お寺でおみおくり」では、新型コロナウイルスの感染予防を
万全な対策で行っております

檀家、信徒、宗派問わず
まずはどなたでもご相談ください

お寺でおみおくり

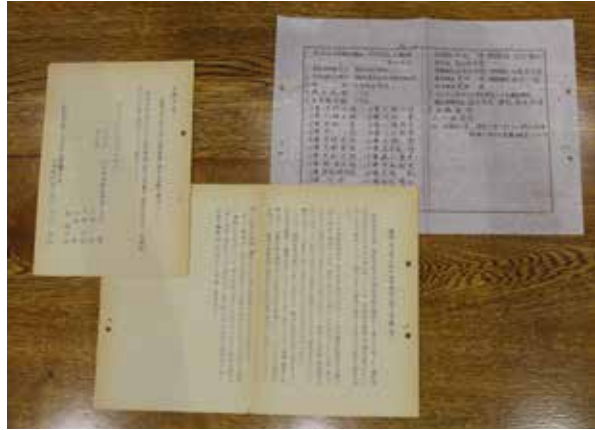
一般社団法人日本寺葬協会 株式会社やすらぎあん

年中無休24時間対応

☎ 0120-016-598
www.oteomi.or.jp お寺でおみおくり



昭和45年町議会9月定例会(写真中央は市村郁夫町長)



昭和45年町議会9月定例会会議録原本と合併決議案



第83回

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組を紹介します。

合併決議案の表決

歴史資料として重要な公文書の中でも、町議会の会議録は、町長の施政方針や一般質問の内容、条例案や予算案の審議経過など、町の政策の検討過程と意思決定、事務事業の実績を表す大変貴重な資料となります。

1960年代には、須坂市から二度の合併申入れがあり、いずれも町議会では調査委員会を設置して検討を行っていました。今から50年前の1970(昭和45)年町議会9月定例会では、二度目となる昭和44年4月の合併申入れに対し、「須高一市一町二カ村(高山村・東村)の合併推進に関する決議案」が久保勇議員外4名から提出されました。決議案は、「町長は、わが小布施町と一万町民の将来を大局的見地から展望し、画期的な合併について悔を千載に残すことなきよう万全の措置を講ずると共に、決意と勇断をもって積極的に一市一町二カ村の合併を推進せられんことを本議会の決議をもって強く要望する」とありますが、表決の結果、9対9の可否同数となりました。市村虎松議長は、「本決議案は、現状維持の原則に従いまして否決されました」としました。その後、平成の時代までは、市町村合併の論議が活発化することはありませんでした。

...

小布施町果樹栽培検討会を開催します

町内の果樹農家の皆さんを対象に、昨年の栽培に関する反省点や課題を明らかにしたり、新品種への理解を深めることを目的に果樹栽培検討会を開催します。

期日 3月11日(㊥) **時間** 14:00 ~ 16:00 (予定)

場所 公民館3階講堂

テーマ① 果樹(りんご、ぶどう、桃、栗)栽培に関する昨年の反省点や課題について

テーマ② 新品種の特性について

講師 J Aながの須高営農センター

成沢秀憲さん、小林桃萌さん

講師 長野農業農村支援センター地域第三係

伊藤瑛浩さん

定員 30人(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事前申し込み制とします。参加を希望する方は3月10日までに必ず電話でお申し込みください。)

その他 ○新型コロナウイルスの感染状況から中止する場合があります

○参加者の皆様はマスクの着用をお願いいたします。37.5度以上の発熱がある場合など、少しでも体調に気がかりな点がある場合は出席を控えていただくをお願いします。

■申し込み・問い合わせ

産業振興課農業振興係 ☎026-214-9104

有料広告

不動産が「負動産」になる前に!ご相談ください。

相続などで小布施の土地や中古住宅をお持ちの方、それは資産に違いはありません。ひと昔前なら、近隣の方が購入したり価格上昇が期待できました。しかし、人口減少時代に入り、土地も住宅も余る時代が到来し、資産だと考えている不動産が、負動産になりうる時代です。ぜひ一度ご相談ください。

診断無料
お気軽に
相談ください!



小布施の不動産情報は今すぐアクセス!
人気の小布施町不動産情報が満載です!
obusefudousan.com
不動産を売りたい方は下記まで



夢ハウスパートナー 小布施「夢の家」
フリーダイヤル 0120-691-491
【小布施支店】長野県 39-1125-31号 【七尾支店】長野県 26-222-55号 【小布施支店】長野県 26-222-55号
FAX 026-247-1102 E-mail: info@obuseyumenoya.com
株式会社イマイ企画 〒381-0202 小布施町大字権原216-14



学校・園だより

2年生主体の生徒会スタート 小布施中学校

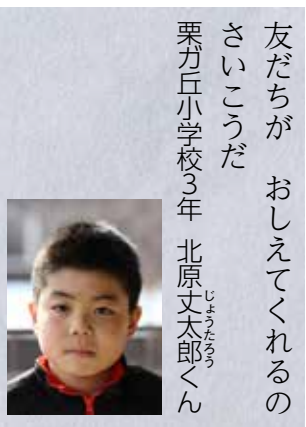
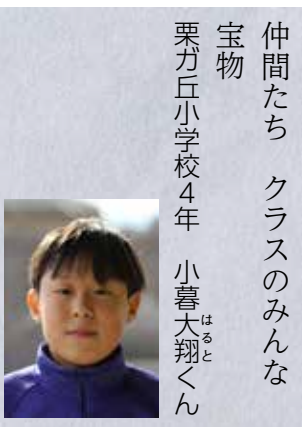
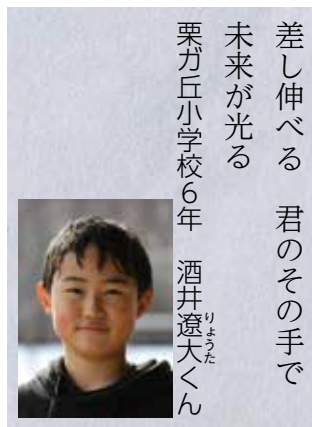


3学期に入り、2年生主体の新しい生徒会がスタートしました。先日行われた生徒会は、3年生にとって最後の生徒会となりました。新しく委員長や副委員長になった2年生は、緊張しながら進行したり、挨拶をしたりしていました。3年生一人一人からは、後輩へのメッセージの発表がありました。「これからも活動に制限があるだろうけれど、その中でできる全校のためになる活動を工夫してやってほしい」、「みんなでアイデアを出し合ってコロナに負けないで活動してほしい」など、それぞれの思いを伝えていました。3年生が残してくれたよき伝統を受け継ぎながら、2年生が中心となって新しい小布施中学校生徒会を創っていきたいと思います。



人権同和教育の推進に関する 入選標語

令和2年度人権同和教育推進に関する標語の部、優秀賞作品を紹介します。



未来へのメッセージ

仲間とつながる魅力的な場所 伊勢町スポーツクラブ

伊勢町スポーツクラブは、毎週木曜日に活動しています。小学校体育館に入るとシャトルを打ち合う音が響き、一人一人が真剣な表情でシャトルを追っていました。責任者の芋川さんは、「豊かな活動を築き上げた先輩の取り組みを受け継いで、分館の枠を超えた活動になっています」と話します。この日(1月21日)は、小学低学年から70代まで幅広い異年齢集団、16人の参加者のうち半数以上が伊勢町以外の方でした。



小学2年生の男の子は「前の大会は2位だったので今度は優勝したい」と、おばあちゃんが見守る中、大人相手にコートを動き回り、スマッシュの打ち方を教えてもらっていた中学生は「部活とは違う楽しさがある」と話します。別のコートでは大会さながらの白熱したゲームを展開していました。

バドミントンの特性に触れる楽しさはもちろん、ここに集まった仲間とつながり、心の居場所を提供する魅力的な場になっています。



社会教育関係団体の認定申請を受け付けます

公民館（教育委員会生涯学習係）
☎026-214-9111

社会教育事業に積極的に協力する社会教育関係団体の認定申請を受け付けます。認定されると体育館や公民館などの施設使用料が減免されます。

○現在認定を受けている団体

令和2年度の認定は3月末に終了します。現在認定を受けている団体へは申請書用紙を代表者宛に送付しましたので、継続を希望する場合は3月25日☎までに公民館へ提出してください。

○新たに認定を希望する団体

公民館窓口もしくはホームページにある申請書用紙に必要事項を記入し、提出してください。順次審査を行い、認定の場合は認定書を送付します。

縁結びの会の会員を募集します

問 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

町とJANAなどのなどで組織する「縁結びの会」では、農業の労働力不足解消のため、農作業のお手伝いを必要とする農家と、お手伝いをしてみたい人を募集します。

申込方法 産業振興課窓口または町ホームページにある申込書を

提出してください
申込期限 3月12日☎

果樹・アスパラガスセミナーを開催します
長野県農業農村支援センター
☎026-235-9535

問 JANAの須高宮農センター農業講座
☎026-245-0153

座学や実習を通し、機械の操作や土づくりなど、栽培の基本技術を学びます。

○須高アスパラガスセミナー

日程 4月以降毎月1回程度

申込締切日 3月12日☎

受講料 1100円（教科書代ほか）

○須高果樹セミナー

日程 4月以降毎月1回程度

申込締切日 3月12日☎

受講料 無料

※年齢や経験に関係なく受けられます。右記問い合わせ先へお申し込みください。

野ねずみの一斉駆除を実施します

問 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

野ねずみの一斉駆除を町内全域の水田と畑で行います。薬剤は小袋で包装されていますが毒物ですので、小さなお子さんが誤って手にしないよう十分注意してください。

期日 3月21日☎

（雨天時は3月28日☎）
使用薬剤 メリーネコりん化亜鉛

栗の葉やイガの適正な処理をお願いします

問 産業振興課農業振興係
☎026-214-9104

落ちた栗の葉やイガが風で飛ばされ、民家の庭先や道路に堆積して、水がふれたりする原因になることがあります。これからの時期、葉やイガが園地から拡散しないように畑の耕運と合わせて埋めたり、ネットや生け垣を設置したりするなどの対策をお願いします。

シルバー人材センター作品展とバザーを開催します

問 須高広域シルバー人材センター
☎026-246-2003

日時 3月13日☎・14日☎

10時～15時

場所 須坂市福祉会館（須坂市馬場町1218）

内容 会員の作品展示（一部販売）、バザー（日用品・花など）、喫茶コーナー（すいとんなど）、刃物とぎ、バルーンアート など

こころの健康相談 統一ダイヤルの時間が拡充されました

相談時間を拡充し、これまでの9:30～16:00に加えて18:00～22:30の間も相談をお受けします。（最終受付は22:00）
※土日祝日を除く
☎0570-064-556
■相談機関 日本精神保健福祉士協会ほか

新型コロナウイルスに関する 「心の健康相談」の電話番号が 変わりました

新型コロナウイルスに関する問題によって“眠れない”“不安で落ち着かない”など気分がすぐれない時にご相談ください。
☎026-226-1680
（平日の8:00～17:15まで）
■相談機関 長野県精神保健福祉センター

忘れないで 3月の納付

国民健康保険税 6期
介護保険料 6期
上下水道料 6期
後期高齢者医療保険料 6期

納期限は 3月31日 ☎です

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ（敬称略）

出生 はじめまして

矢島璃空

主 松村 優花

関谷伊桜

知由 雁田 千紘

本山結翔

裕貴 東町 裕美

結婚 お幸せに

伊藤 愛 中町 斎藤達也 東京都板橋区

小池俊輝 中央 島津美里 中野市

寺島 敏

清水

山田夏月

愛知県名古屋市中区

荒井友恵

大島

関谷良雄

伊勢町

吉澤陽子

長野市

久保涼祐

山王島

小林世奈

林

死亡 ご冥福をお祈りします

山本 囲 85 北岡

田中茂男 91 伊勢町

呉羽良一 80 雁田

ひとのうごき

2月1日現在（前月比）
人口 男 5,325 人（-10）
女 5,687 人（-6）
合計 11,012 人（-16）
世帯 3,924世帯（+3）

寄贈いただきました
厚くお礼申し上げます。

消毒液スタンド
（小中学校へ）
須高木材協同組合 様
（幼稚園、保育園へ）
株式会社池田 様



寄付のお礼
厚くお礼申し上げます。

・伊勢町 三田茂生様、ケイ子様 20,000 円
・東京都世田谷区 矢島 学 様 24,000 円

庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください！

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理
エクステリア工事 門塀・フェンス・カーポート
石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等



株式会社
見海造園
一級造園技能士・庭園アドバイザー
TEL:247-2887
FAX:247-5633
E-mail: obuse@niwahana.net
消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します

有料広告

温泉でゆっくり過ごしませんか？

営業時間 入館 6:00～21:00（最終入館20:30）
朝風呂 6:00～9:00までのご入館
入館料（通常） 大人600円、子供300円、3歳以下無料
朝風呂 大人500円、子供250円、3歳以下無料

毎月第一水曜日は「上高井・下高井の日」
※朝風呂は500円→300円 ※身分証明書が必要です ※予告なく変更になる場合がございます

小布施温泉 あけびの湯 obuseonsen AKEBI-NO-YU

上高井郡小布施町雁田1311
TEL.026-247-4880

フロント・レストラン・宿直・清掃
スタッフ募集中

■時給：応相談 ■休日：シフト制
■時間：職種により応相談 ※1日4h～、週2日～OK！
年齢・経験問いません。詳しくはお問い合わせください。

食堂で信州GoToEat
商品券が使えます！

信州
GoTo
Eat

有料広告

令和3年3月 イベントカレンダー

健福・・・千年樹の里/健康福祉センター 生駐・・・生活支援ハウス駐車場 講堂・・・公民館講堂 総体・・・総合体育館
小学校・・・栗ガ丘小学校 中学校・・・小布施中学校 天使・・・エンゼルランドセンター 北ホ・・・北斎ホール

日	月	火	水	木	金	土
2/28	3/1 ◇エンゼルお楽しみ会(9:45～天使)	2	3	4 ◇オレンジカフェくりんこ(13:30～健福) ◇就労相談(10:00～天使)	5 ◇転倒予防教室(名字あ～さ行)(13:30～健福)	6
7	8	9 ◇ダンスで脳元気教室(13:30～健福)	10	11	12 ◇東大先端研写真展(町内4カ所)P10	13 ◇「コロナに負けるな運命のラブサーチat O BUSE」恋活イベント(10:00～講堂)
14 ◇資源物回収(8:00～生駐) ◇分館バドミントン交流大会(8:30～総体ほか) ◇東大先端研シンポジウム(13:30～北ホ)P10	15	16 ◇転倒予防教室(名字た～わ行)(13:30～健福)	17 ◇小布施中学校卒業式(9:00～中学校) ◇須高広域シルバー人材センター入会説明会(13:30～桃源荘) ◇ウオーキング健康教室(13:30～健福)	18 ◇栗ガ丘小学校卒業式(9:00～小学校)	19 ◇認定こども園栗ガ丘幼稚園園式(10:00～幼稚園) ◇転倒予防教室(名字あ～さ行)(13:30～健福)	20 ◇東大先端研「小布施三十六景」(10:00～おぶせミュージアム)P10
21	22	23 ◇わかば保育園卒園式(9:40～わかば保育園)	24 ◇つすみ保育園卒園式(9:40～つすみ保育園)	25	26 ◇転倒予防教室(名字た～わ行)(13:30～健福)	27
28	29	30	31	4/1 ◇特定任意講習会(18:30～須坂警察署)	2	3

3月、4月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!

①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を下記宛先まで(先着4人)(データは2MB以下)

●応募締切

☆3月生まれ 2月26日

☆4月生まれ 3月31日

●応募先 総務課広報係

☎026-214-9100(直通)

soumu@town.obuse.nagano.jp

よしだ H31.2.14生

吉田 あさちゃん

「毎日幸せをありがとう! いっぱい遊んで元気に大きくなってね」

◎吉田賢二 ◎知子(松村)より

おぶせっこ大集合!!

2月生まれ

へだ・ゆうま H31.2.3生

邊田 佑真くん

「やんちゃ Boy の佑真くん! お誕生日おめでとう! たくさん遊ぼうねーへへ」

◎邊田卓馬 ◎悦子(上町)より

なわ・こたろう R2.2.6生

名和 琥太郎くん

「1歳おめでとう! いっぱい食べて遊んで大きくなってね★」

◎名和祐太郎 ◎莉砂(上町)より

さとう・さくたろう H28.2.4生

佐藤 咲太郎くん

「スキーがとても上手になったね! これからもいろんなことチャレンジして元気に育ってね☆」

◎佐藤聖二 ◎美紀子(押羽)より

エンゼル通信

問い合わせ エンゼルランドセンター ☎026-247-2137

3月のイベント エンゼルお楽しみ会

ホーボーズ・パペットシアターの皆さんによる人形劇「大きなかぶ」を上演します。A・B2グループでの公演です。詳細はエンゼルセンターだより3月号をご確認ください。

日時 3月1日 ㊦9:45～10:30(Aグループ) 10:45～11:30(Bグループ)

場所 エンゼルランドセンター

入場 無料

グループ	利用できる日にち
A	3日㊦、5日㊦、9日㊦、11日㊦、15日㊦、17日㊦、19日㊦、23日㊦、25日㊦、29日㊦、31日㊦
B	2日㊦、4日㊦、8日㊦、10日㊦、12日㊦、16日㊦、18日㊦、22日㊦、24日㊦、26日㊦、30日㊦

3月のおぶせチャンネルは「町で輝く! 女性たち」特集です

Goolight (地上デジタル121ch)で2月22日 ㊦8:00～初回放送されるおぶせチャンネル

では、「町で輝く! 女性たち」を特集いたします。おぶせミュージアム・中島千波館で行われた関町議会議員、土屋郵便局長、松木小学校長、田中農業委員会会長の座談会の様子のほか、町で活躍する女性たちのインタビューを取り上げます。ぜひご覧ください。

おぶせチャンネル2月号の予告編は右のQRコードからご覧いただけます。

竹風堂は 国産栗100%の味。

濃厚栗真味 竹風堂創製

栗あんだけでできた 贅沢な栗しるこ。

喫茶で召し上がるのと まったく同じレシピで お餅もついて おいしく召し上がってください。

栗菓子 竹風堂

栗あんしるこ 3袋入 [1袋120g(切り餅2コ付)×3]

1,890円(税込) (レトルトパウチ入り)

小布施本店 TEL. 247-2596 https://chikufudo.com

有料広告

調理例

Health 情報

みんなの健康ひろば

健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

長野県からのお知らせ

政府は、出産を希望する世帯を広く支援するため、不妊治療の保険適用を検討しています。保険適用までの間は、現行の助成内容を大幅に拡充することになりました。

○対象治療法 体外受精および顕微授精（以下

特定不妊治療という）

○対象者 特定不妊治療以外の治療法によっては妊娠の見込みがないか、または極めて少ないと医師に診断された夫婦

○対象 令和3年1月1日以降に終了した治療

	現行制度（令和2年12月31日までに終了した治療）	支援の拡充（令和3年1月1日以降に終了した治療）
所得制限	730万円未満（夫婦合算）	所得制限なし
助成額	1回15万円（初回のみ30万円） （治療ステージC・Fは7.5万円）	1回30万円 （治療ステージC・Fは10万円）
助成回数	生涯で通算6回まで （40歳以上43歳未満は3回）	子ども一人につき6回まで （40歳以上43歳未満は3回）
対象年齢	妻の年齢が43歳未満	変更なし

■問い合わせ・申請窓口 長野保健福祉事務所健康づくり支援課 ☎026-225-9045

健康診査・各種がん検診を受診しましょう

2月中に「令和3年度各種検診申込書」を郵送しています。世帯単位での申し込みになりますので、ご家族で内容を確認してご提出ください。申込書は、受診の有無に関わらず、同封の返信用封筒で必ず返送してください。

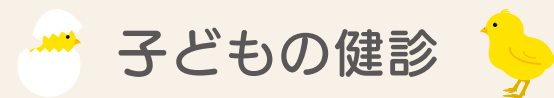
詳しい内容は、申込書に同封の「令和3年度健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

申込締切日 3月9日㊞

見なおしてみましょう あなたの生活習慣

生活習慣病（がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病など）になる人の割合は増加しています。特定健診は、生活習慣病になる前段階であるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）のリスクが高い人を早期に発見し、生活習慣の改善をすることで発症と重症化を予防する取り組みです。

特定健診で健康状態をチェックして生活習慣を見なおしてみましょう。



子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談も随時お受けしています。会場はいずれも健康福祉センターです。

健 診	日 時	対 象
1歳6カ月児健康診査	3月11日㊞ 受付 13:00～13:15	令和 元年 6月～8月生まれ
3歳児健康診査	3月10日㊞ 受付 13:00～13:15	平成30年 1月～2月生まれ
カリオスタット検査	3月 3日㊞ 受付 15:30～16:30	令和 元年 6月～8月生まれ
子育て教室「げんきっこ塾」	3月17日㊞ 受付 9:30～9:45	平成31年 1月～2月生まれ

★ series 89 Obuse 彩発見

「寄っとくんない 見てくんない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します

私のお気に入り

「小布施橋から見る朝日」です



一昨年、甚大な被害を出した千曲川ですが、そこに架かる小布施橋（全長960m）から見る朝日がとても好きです。

お日様が出てくると川がキラキラ光だし、反対の北信五岳は赤く染まったりします。橋が約1kmなので、ランニングのペースを計るのにも丁度良い長さです。晴れ渡っている時、霧が出ている時等、色々な景色を見させてくれます。早起きは～ですね。



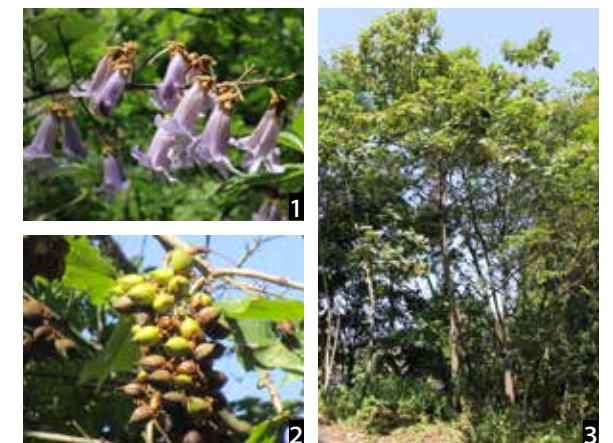
芋川 忍さん（クリトピア）

おぶせ自然暦 vol.107

four seasons in obuse

雁田山山麓に咲くキリの花

5月中旬に藤岡牧夫美術館付近の山に入ると紫色の大きな花をつけている数本のキリに出会います。キリは分類上の位置づけが難しい植物で、最初に分類された時はゴマノハグサ科でしたが、現在はキリ科という1科1種の植物となっています。かつては筆筍や下駄などの材を取るために栽培されていました。嫁入り道具の桐ダンスを作るために植えたという話も聞いたことがありますし、私も桐下駄を履いた高校時代を懐かしく思い出します。 案内人：清水照雄さん（栗ガ丘）



1_花（5月） 2_実（9月） 3_木（9月）

小布施町議会 令和3年1月会議

審議期間 1月18日

一般会計補正予算について審議されました。

●議案 令和2年度補正予算 1件（可決）

◎議案の概要

●補正予算 ◇一般会計

〔補正額〕2,377万7千円

〔補正後の額〕74億7,065万9千円

■歳出の主なもの

（教育費）

○学生応援支援事業費 400万7千円

○中学校環境整備事業費 550万円

○幼稚園環境整備事業費 820万3千円

○文化振興事業費 500万円

企画展「美術館ノートpage2」
冬のおぶせミュージアム・中島千波館
—収蔵品展—

「美術館ノート」第2弾として、収蔵作品の中から中島千波、清之の作品をはじめ、金属造形作家、春山文典の新収蔵作品、過去の「ShinPA展」の出品作品などを中心に展示しています。

会期 4月20日㊞まで（会期中無休）

開館時間 9:00～17:00

入館料 一般500円、高校生250円、
中学生以下無料

■問い合わせ おぶせミュージアム・中島千波館
☎026-247-6111

退任のごあいさつ

前小布施町長 市村良三

立春を過ぎて、寒く、雪降りの日もありますが、ずっと春らしくなっています。二月の中旬というのに早くも三寒四温の様相も呈してきました。町民の皆さんには引き続き、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

とは言え、緊急事態宣言が延長されているコロナ禍は町民の皆さんの社会、経済生活に大きな影響を及ぼしているでしょうし、町内企業の皆さんも大変なご苦労をされていると拝察申し上げます。心よりお見舞いを申し上げます。

去る、二月二十一日をもちまして四期、十六年の町長任期を終えさせていただきます。短いようで長かった十六年とも思えます。例えば、ご指導頂いた各自治会長の皆さんは四百人を超え、議員さんのお顔ぶれも随分変わりました。在任当初お生まれになったお子さんは高校生になっておられます。歳月の流れは本当に早いものです。強く思い起されるのは、各自治会での行事、祭事、寄り合い等にお招き頂き、地域の課題や歴史、文化等を広く、深くお聴きしたこ

とでした。こんなに小さな町なのに、地域ごとの多様性に驚き、継承されていることに同慶を覚えしました。小布施は素晴らしい町です。

一昨年の台風19号災害に続くコロナ禍で、小布施町は大きな、新しい課題に直面しております。防災力の強化、環境への一層の配慮、次世代へ向けてデジタルトランスフォーメーション等を駆使したインフラ整備、地域内経済循環の仕組みづくり等です。これらの課題も、若く、新しい桜井町長さんを中心に、皆さんの大きな町民力を持って当たれば、必ずや良い方向に向かってくださると確信しております。

希望の灯や明るい兆しも見えます。全国で人口減が憂慮されておりますが、町はここ数年、横ばいの状況が続いておりますし、宅地開発も盛んです。若い方に人気があるとお聞きしておりますし、ご活躍も目立ちます。それぞれがうれしいことであります。

この16年間、町民の皆さんにご指導、ご鞭撻、叱咤、激励をたくさん賜りました。心より感謝、御礼を申し上げます。

結びに、小布施町の限らない発展と、町民の皆さんのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。本当にありがとうございます。

情報ライナー
まちの話題をお届けします

おしゃれをして、冬を楽しもう

フローラルガーデンおぶせで1月16日、ものづくりワークショップが開催されました。地域おこし協力隊の佐々木 愛さんが「おしゃれをして冬を楽しんでほしい」と企画したもので、11人の子どもたちが自分だけのオリジナルアクセサリー作りに挑戦しました。

Voice

黄色いクマのピン留めを作りました。ラメを入れてキラキラさせました。山岸美伶さん(福原・栗ガ丘小2年)



編集後記

▼広報員、カメラ・ビデオリポーター、地域おこし協力隊、高校生や大学生。いろいろな人たちが町報やホームページの編集に携わってくれています。そして今月は小学生たちが「広報おぶせ」で交通安全と特殊詐欺の放送を担当してくれました。これからも皆さんと一緒に作り上げていく広報であるために、たくさんご意見、ご提案をいただけるとうれしいです。(塩野崎)

▼北斎館2階にシェアオフィスが誕生しました。コロナ禍でテレワークが進む中、逆境をバネに関係人口を増やしたいものです。ただし、「小布施で仕事はかどった」よりも、「小布施で仕事したら遊んでしまつて仕事はかどらないけどファンになった」いつの間にか住んでいた「ほうが小布施らしいかとも思います。(須藤)

小布施町
公式LINE



小布施町の暮らしのお役立ち情報やイベント情報などをお届けする公式アカウントです。緊急情報などお知らせしていきます!

友だち登録はこちら

